

日時：2024年11月7日（火）午前

場所：広島大学

研修内容：Education Development and Use of Outcome indicators について

講師：吉田 和浩先生（広島大学 教育開発国際協力研究センター センター長・教授）

概要：

吉田先生による講義では、教育分野における成果指標の活用方法やプロジェクト設計の手法について学びました。まず、JICA と世界銀行のプロジェクトが目指すインパクトや進め方の違いについての概要が説明され、政策の効果を高めるためには、ボトムアップとトップダウンのアプローチを適切に組み合わせることが重要であることが強調されました。また、JICA が使用している「プロジェクト設計表（PDM）」の解説が行われ、エチオピアとマラウィの事例が取り上げられました。グループワークでは、計画が論理的かつ持続可能であるかを確認し、改善点について議論しました。



日時：2024年11月7日（火）午後

場所：広島大学

題目：ロータリー米山奨学金の活動と嘉納治五郎のグローバルマインドについて

講師：和田 孫博様

概要：

講義では、ロータリー米山記念奨学金事業の概要や歴史、そしてその事業が海外にどのように貢献しているかについて詳しく説明されました。この奨学金事業は、アジアから優秀な学生を日本に招き、学びを支援することを目的として設立されたものであり、その背景や理念について触れられました。講義の後半では、嘉納治五郎の生涯を紹介しながら、グローバルマインドセットの重要性について話がありました。講義を通じて、研修員は奨学金事業の意義とその国際的な影響を理解するとともに、グローバルな視点を持つことの大切さを学ぶ機会となりました。

